

🌊 NHK 連続テレビ小説『風、薫る』から考える🌊

昭和女子大学女性文化研究所第4回ジェンダーフォーラム

女性たちのつながり (シスターフッド) と生き方

— 『風、薫る』をてがかりに —

あなたにも、支え合う 誰かがいますか？

明治の女性たちの「つながり」が、今を生きる私たちに問いかけます。

◆ 開催日時 ◆

2026年7月25日(土)

10:00 ~ 12:00

8号館コスモスホール/ハイフレックス開催

◆ 申込締切 ◆

7月23日(木)正午

参加費無料

どなたでもどこからでも参加できます

🌊 ドラマと昭和女子大学の「深いつながり」

ドラマの舞台「梅岡女学校」のモデル・桜井女学校の創立者と昭和女子大学には歴史的な縁があります。その詳細は、フォーラムにてご紹介いたします。

プログラム概要

【開会挨拶】金尾 朗 学長

【オープニングメッセージ】坂東真理子 総長 「なぜ今、女性たちの“つながり”を考えるのか」

【課題提起講演】コーディネーター：北本佳子 女性文化研究所副所長

『風、薫る』のモチーフとなった大関和・鈴木雅、大山捨松の歴史像

① 一幕末生まれの女性たちの連帯(シスターフッド)

遠藤由紀子 女性文化研究所研究員 (人間文化学部 歴史文化学科非常勤講師)

② 「シスターフッド」はいかに語りうるか —「女子教育」と「絆」と「連帯」

藤本 夕衣 准教授 (人間社会学部 初等教育学科)

③ 女性たちのつながりはどう変わったのか？ —女学校の寄宿舎からネットワークの片隅へ

天笠 邦一 教授 (人間社会学部 現代教養学科)

【トークセッション・質疑応答】

在学生からのコメント

コメンテーター：松田 忍 教授 (人間文化学部 歴史文化学科)

八代 充史 特命教授 (専門職大学院 福祉社会・経営研究科)

総括：坂東真理子 総長

【閉会挨拶・総合司会】武川恵子 女性文化研究所長

申込先：<https://forms.gle/PmAtkqMpXZfV8oCYA> QRコード→



主催：昭和女子大学女性文化研究所 〒154-8533 世田谷区太子堂 1-7-57

問い合わせ：iwc-admi@swu.ac.jp ※事後アンケートへのご協力をお願いしております